

院長挨拶

暑さも一段落し、秋の気配を感じる様になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？日々通院していただいております皆様に改めて感謝申し上げます。今春、12年間勤めさせて頂いた、社保の審査委員の職を退任しました。



ホッとするのも束の間、それに代わり福岡歯科大学同窓会熊本支部、また、所属しております熊本 SJCD(歯科臨床研究会)の会長職を賜りました。本業以外の仕事が更に増し、慌ただしい日々を過ごしておりますが、これも使命と受け止め「業界発展と後進育成」のため任期をしっかりと全うしたいと考えております。

これから更に、時間管理、健康管理に気を付けていかなければなりません。なかなか良い健康法(運動法)に出会えていません。運動不足を解消できるおすすめの健康法などがあれば、ぜひ教えていただけると嬉しいです。

院長 川崎俊明

NEW スタッフ紹介

渡邊 圭祐



福岡県福岡市出身
福岡歯科大学卒業
趣味:水泳、自転車、音楽、カメラ

今年度より川崎歯科医院にて働かせていただく事になりました。渡邊圭祐です。

福岡歯科大学の保存科出身で、大学時代は水泳部と九州大学の JAZZ研究会に所属し、仲間と一つの目標に向かって努力する喜びを知りました。

川崎歯科医院でも、「患者様の歯の健康と幸せと豊かな生活に貢献する。」という当院の理念、目標のもと、少しでもそれに近づけるよう日々精進していこうと思います。よろしくお願い致します。

特集

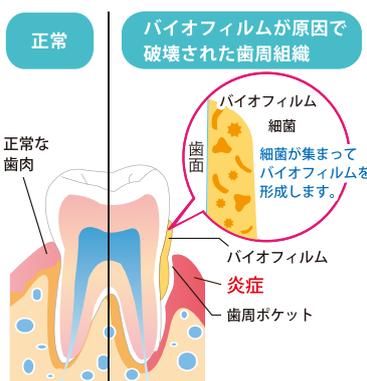
治療効果を高めるクリーニング

当院では治療後だけでなく、治療効果を高める“治療期間中のクリーニング”もおすすめしています。

歯のクリーニングというと「治療終了後に受けるもの」というイメージをお持ちではありませんか？確かに、当院でも治療が終了された方へクリーニングをおすすめしています。しかし、それと同じくらい「治療期間中の方にもクリーニングが必要」と考えています。治療期間中にクリーニングを受けることでバイオフィルムが除去され、お口の中の細菌レベルが低下します。格段の清潔環境が維持でき、治療効果が高まるばかりか、スムーズに治療が進み、通院期間の短縮も期待できるのです。

「バイオフィルム」とは？

虫歯や歯周病の原因となる細菌の塊で、歯ブラシだけで落とすことが出来ません。テレビのCMでは電動歯ブラシやデンタルリンス・歯磨き剤を使えば簡単に落ちるような説明をしていますが、実際はなかなか上手く落ちないのが現状です。歯ブラシだけでなく、デンタルフロス(糸ようじ)を使って磨き、定期的に専門的なクリーニングやフッ素等を効果的に使用し、個人のリスクを考えて予防を行うことが現在一番効果のある方法と考えられています。



段階別クリーニングの目的と効果

▶ 治療期間中のクリーニング

目的と効果 お口の中を清潔に保ち、治療の効果をアップさせる。

▶ 治療完了後のクリーニング

目的と効果 定期的なバイオフィルム除去で、歯科疾患の再発予防と健康力の増進をはかる。

それぞれのクリーニングには大切な意味があります。治療効果を高めたい方は、治療期間中のクリーニングを受けられることをおすすめします。

デンタルエステで バイオフィルム除去

当院では、美しさと健康のサポートのため、治療期間中のクリーニングを含め4種類のデンタルエステコースをご用意しております。バイオフィルムの除去やクリーニングは保険適用外です。ご興味のある方はスタッフまでご相談ください。